

夏山登山を安全に楽しもう！ 脱水対策・安全登山推進キャンペーンを実施します

長野県山岳遭難防止対策協会では、山岳遭難が相次いでいる北アルプスの主要登山口において、疲労・発病・転倒・滑落など山岳遭難の誘因となる「脱水」の危険性や、効果的な水分・塩分補給の必要性について啓発活動を実施します。

1 日時及び場所 (小雨実施、荒天中止。配布物品がなくなり次第終了)

- (1) 8月7日(金) 7:30~10:30 小谷村・柵池自然園ビジターセンター前
- (2) 8月8日(土) 5:00~10:30 松本市・上高地インフォメーションセンター前
9:30~10:30 松本市・上高地 横尾山荘前
- (3) 8月9日(日) 8:00~10:30 松本市・上高地 横尾山荘前

※上記の日程いずれも取材可能です。

2 実施体制

- (1) 主催 長野県山岳遭難防止対策協会
- (2) 協力 長野県山岳遭難対策特別アドバイザー
国際山岳医 おおしろ かずえ 大城 和恵 氏



【プロフィール】

長野県出身。医学博士。山岳医療修士。2010年英国にて日本人として初めて「UIAA/ICAR/ISMM 認定 国際山岳医」取得。
2018年5月、日本人女性医師として初めてエベレスト登頂。
同年10月、長野県山岳遭難対策特別アドバイザー就任。2025年度 信毎賞受賞。

3 啓発活動の概要

- 大城 和恵 氏の監修の下、登山中の「脱水」の危険性を知ってもらうとともに、効果的な水分補給などの脱水症対策のポイントを登山者に直接アドバイスを行い、(株)大塚製薬工場から提供いただいた経口補水液「OS-1」等を配布します。
- また、登山口に設置する「登山相談所」の活用や「信州 山のグレーディング」を参考にした体力・技術に合った山選び、登山計画書の届出等についても登山者に呼びかけます。

【参考】令和8年夏山期間中の山岳遭難発生状況 (7月1日~7月26日の間)

区分	発生件数	死者	負傷者	無事救出	遭難者数
令和8年7月中	56件	5人	31人	25人	61人
(うち、北アルプス)	39件	3人	24人	17人	44人

長野県の山岳を安全に！

御支援をお願いします

★ふるさと納税 受付中★
～信州の山岳遭難防止対策プロジェクト～



〔遭難者の救助活動〕

〔寄付応募サイト〕



(問い合わせ先)
長野県観光スポーツ部山岳高原観光課
(長野県山岳遭難防止対策協会)
担当：清水、川上
電話：026-235-7251 (直通)
026-232-0111 (代表) 内線 3535
FAX：026-235-7257
E-mail：sangaku@pref.nagano.lg.jp